

# 全校研究について

## 1 研究主題

### 一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒の育成（1年次） ～「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業実践をとおして～

## 2 研究主題について

### （1）学校教育目標から

学校教育目標である「一人ひとりの可能性を伸ばすとともに、自立と社会参加に向けて主体的に生きる人間を育成する」の実現を目指すために研究を進めていく。

### （2）昨年度までの研究から

令和3年度までの研究（2年研究）では、「主体的な姿をめざした授業づくり」を目指し、研究を進めてきた。成果として、実践記録シートの活用によりそれぞれの研究グループで「児童生徒が主体的に学習に取り組むための手立てはどうか」という視点で具体的な手立てを確認、共有し、授業改善につなげることができた。また、児童生徒の「主体的な姿」を「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の三観点で整理することで、これらを意識して指導や評価に取り組むことができた。しかし、教師間で評価に相違があることや、目標設定の曖昧さ、評価が次の学習活動に生かされているかどうかの検証が不十分であったことが課題となった。

### （3）今年度の研究について

学習指導要領の改訂により、各教科等の目標及び内容が「育成を目指す資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等）」で整理され、各教科等で「どのような資質・能力の育成を目指すのか」が明確に示された。

このことにより、教師は、より学習の成果（児童生徒にどういった力が身に付いたか）を的確に捉え、「主体的、対話的で深い学び」の視点から、授業改善を図り、指導と評価の一体化を実現しやすくなったと言える。

しかし、一方で、前年度までの研究の課題としても挙げられたように、関わる教師間で評価の方針が違ふことや、各教科等の評価を、前期・後期等の一定の期間毎に評価するために、記憶のつなぎ合わせに頼った評価になりがちで、学習評価に苦勞している現状が見られる。このため、児童生徒の学習や教師の指導改善にすぐにつながりにくいことも課題である。

そこで、本研究では、学習指導要領に示された各教科等の「育成を目指す資質・能力」が身に付くように、単元の指導目標及び内容を「三つの柱」に沿って具体的に整理し、評価規準を明らかにして授業実践を重ねることで、児童生徒の実態に合わせた指導や授業改善につながり、「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒」を育てることができると考え、研究実践に取り組んでいく。

## 3 研究仮説

「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業づくりが、児童生徒の実態に合わせた指導や授業改善につながり、「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒」が育つであろう。

#### 4 研究の内容・方法

- (1) 令和4・5年度の2年研究とする。
- (2) 学習指導要領の理解を深める  
三つの力を育てる視点に立った授業づくりの観点の共有
- (3) 授業実践
  - ア 各学部（分教室）で授業実践の対象となる教科を設定する。
  - イ 年間指導計画で後期に実施予定の単元の中から、研究で取り組む単元を選び、三つの柱に沿った目標設定、評価規準の検討をする。
  - ウ 学部（分教室）授業研究会及び、全校授業研究会において研究授業の実施→評価→授業改善→次の単元に生かす。（PDCA サイクル）
- (4) 実践についてまとめる  
各学部（分教室）等の実践について、成果と課題をまとめる。
- (5) 2年次は、1年次の研究の成果と課題を踏まえ、さらに研究主題に迫れるよう、計画し研究を進める。
- (6) 寄宿舍の取組について  
寄宿舍研究担当者と相談しながら進めていく。  
研究内容は、主題に即した内容になるよう努める。

#### 5 研究体制

- ・研究グループは、各学部（分教室）及び寄宿舍とする。
- 各研究グループでは、対象とする教科の授業実践を取組のベースにし、教科グループごとに授業実践・振り返り・授業改善を進める。

#### 6 研究計画

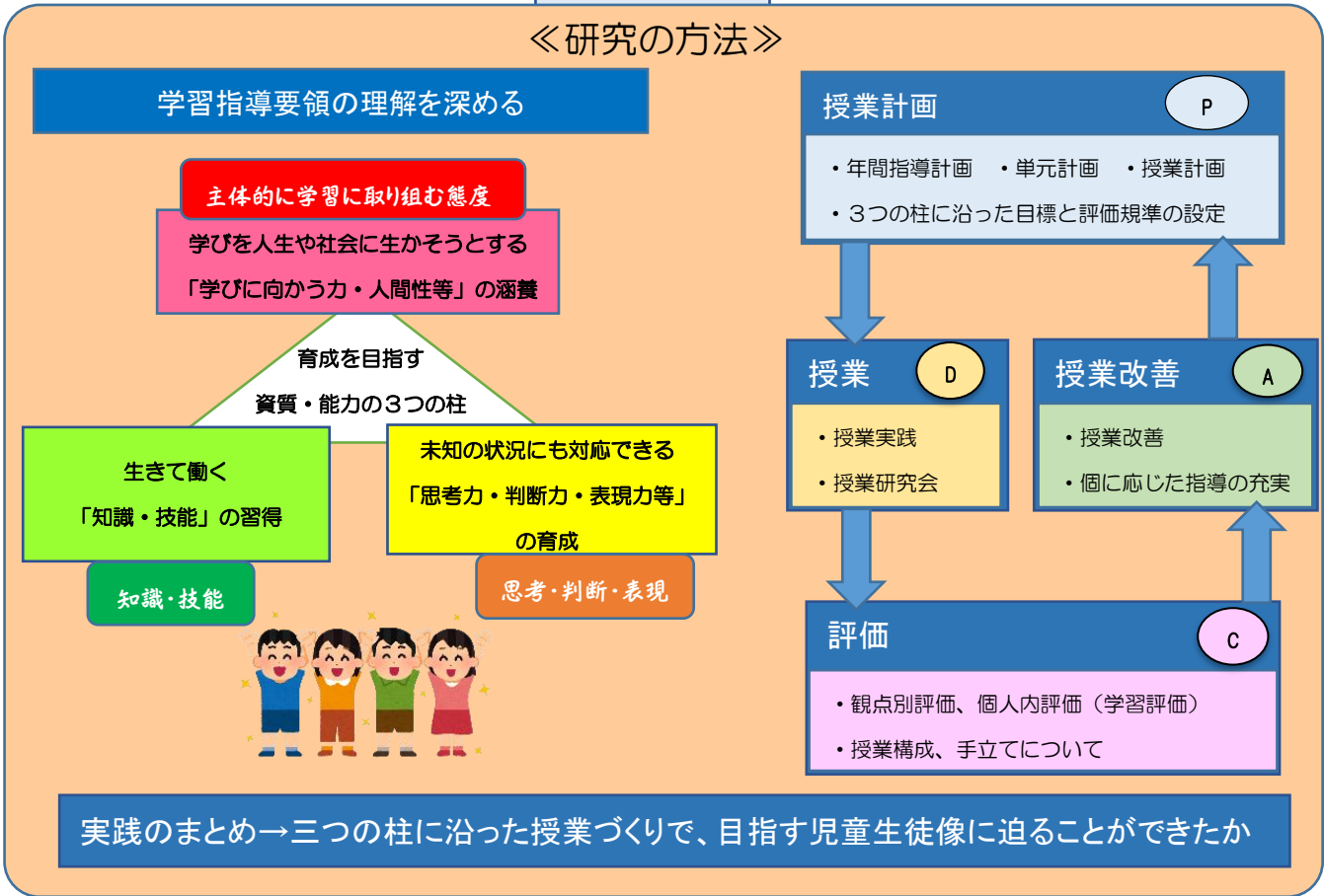
5/27(金)	全校研究会①	研究主題、研究内容・方法等
6/15(水)	研究日①	学部研究の方向性の確認(取り組む教科の提案・検討)
7/13(水)	研究日②	学習指導要領学習会(学部ごと)
8/18(木)	研究日③	授業実践の計画
9/14(水)	研究日④	授業実践・振り返り・授業改善
10/18(火)	研究日⑤	} 各学部(分教室)授業研究会
11/14(月)	研究日⑥	
12/2(金)	全校授業研究会 (兼 ステップアップⅡ研修講座『公開授業研究会』)	授業参観・全体会・グループ協議
12/26(月)	研究日⑦	
1/18(水)	研究日⑧	学部研まとめ
3/8(水)	全校研究会②	まとめ&次年度研究について

< 研究構想図 >

**< 学校教育目標 >**  
一人ひとりの可能性を伸ばすとともに、  
自立と社会参加に向けて主体的に生きる人間を育成する

**《 研究主題 》**  
**一人ひとりが力を発揮して、主体的に活動する児童生徒の育成**  
～「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業実践をとおして～

**《 研究仮説 》**  
「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業づくりが、児童生徒の実態に合わせた指導や授業改善につながり、「一人ひとりが力を発揮して、主体的に活動する児童生徒」が育つであろう。



**《 目指す児童生徒像 》**  
**一人ひとりが力を発揮して、主体的に活動する児童生徒**